

# ヨシナカ新聞

3月号  
発行所  
株式会社ヨシナカ  
東京営業所  
TEL: 03-3555-0796

## トワイライトエクスプレス

当新聞で写真掲載のない号がありますが、これは意図的ではなく、単に掲載出来る写真がないからでして(汗)、今月号も写真ないない病で悩んでいたところ、2月23日(月)の朝に大阪工場のMさんから写真の提供をメールで頂きました。Mさんの趣味は鉄道写真(撮影)。素晴らしい作品が数々あり、2007年8月号で一度紹介させて頂いたのですが、今回はトワイライトエクスプレス。今月に引退が決まっている札幌・大阪間を走る寝台特急です。

そうです(涙)。そして、もう一つ驚く事がありました。MさんもSさんも、この寝台特急を2月21日(土)の午前に撮影したとの事で、つまり同じ車輪だったのです。

2月20日(金) 14時5分に札幌を出発したトワイライトエクスプレスが翌朝8時23分に弊社富山工場の脇(富山県高岡市)を通過時にSさんが撮影(写真①)。一方、Mさんは21日朝4時に東大阪市の自宅を車で出発し、福井県牛ノ谷と細呂木の間で9時20分過ぎに通過したトワイライトを撮影(写真②)、すぐさま移動、トワイライトを追い越して、今度は今庄と南今庄の間で車を止めてMさんに追いついた? トワイライトを撮影(写真③)。そして、その場で反対車線を走る大阪発のトワイライトも撮影(写真④)したとの事です。こうして写真を眺め



写真②



写真①

ますと、お疲れ様でしたとトワイライトエクスプレスに声をかけたくなりました。

### 『仰げば尊し』の原曲

誰もが知っている『仰げば尊し』。長らく作者者、作曲者不詳とされて来たこの曲が何かというのは知られていませんでした。

この曲は明治17年(1888年)に文部省が編纂した小学歌集に掲載されていましたが、楽譜以外の情報は全くなく、専門家が探したものの見つける事が出来ませんでした。また、スコットランドの曲ではないか(『蛍の光』がスコットランドの民謡だった為)とか日本の曲ではないかと言われていましたが、根拠は全くありませんでした。

そんな中、英米民謡学専門の一



写真④



写真③

橋大学の櫻井雅人教授がこの曲を突き止めようと思立ちました。

まずは讚美歌から調べ始めました。讚美歌にはドレミを123に置き換えて旋律から弾ける作品集があったのですが、そこにもなかったそうです。結局、当時使われていただろうと思われ

る歌集を順番に数千冊以上見ていくという気も遠くなるような作業を経て、この曲がアメリカの【ソング・エコー】という歌集に掲載されていた『Song For The Close Of School』という卒業ソングであったことを2011年1月に突き止める事に成功したのでした。

### ステンレス豆知識(ステンレス鋼の磁性)

フェライト系(代表鋼種SUS430)やマルテンサイト系(代表鋼種SUS410)ステンレス鋼は常温で磁性があり、オーステナイト系(代表鋼種 SUS304)ステンレス鋼は磁性がないということが一般使用者の常識となっていますが、後者にては化学成分と冷間加工率いかんによっては、磁

性を帯びることがあります。

オーステナイト系ステンレス鋼の特殊なものを除けば、熱処理が十分な場合、常温での組織はオーステナイト相ですが、その後の冷間加工によってオーステナイトの一部または殆どがマルテンサイトに変態して磁性を帯びます。

Cr, Si, Mo, Ti, Alなどフェライ

ト生成元素が高いときは、マルテンサイトに変態する傾向が強く、これとは逆にC, N, Ni, Mn, Cuなどオーステナイト生成元素が高いときは、その傾向は弱くなります。従って、使用上特に磁性を嫌う場合または、強い磁性を必要とする場合は、化学成分、冷間加工度など材料の選択に十分留意しなければなりません。